

## 第17回クリーンセンター滋賀環境監視委員会会議概要

1. 日時平成22年3月26日(金) 14:00～15:30
2. 開催場所 クリーンセンター滋賀 研修室
3. 出席者 環境監視委員  
学識経験者: 金谷委員長  
住民代表: 中島(常)委員、中邨委員  
事業者: 巽委員、岩倉委員  
滋賀県: 森井委員  
甲賀市: 富田委員(代理出席)、伊東委員、橋本委員  
環境事業公社: 對中委員  
事務局: 財団法人滋賀県環境事業公社

〔 廣田副理事長、對中事務局長、田中所長、  
成宮次長、尼子主査、西村主任技師 〕



### 4. 議事概要

- (1). あいさつ(公社 副理事長)
- (2). 活動内容報告

1) 水質等調査結果について …資料1

2) 搬入実績報告について …資料2

3) 埋立状況報告について …資料3

### 【主な意見および質疑】 …監視委員意見・疑義 →:公社回答

(水質等調査結果について)

- ・資料1について、コメントを記載するのは、今後の整理をするうえでも良いことである。
- ・グラフに供用開始時期を表示するとさらにわかりやすくなる。
- ・グラフだけではなく一覧表にもコメントを付けてください。
- ・BODとCODの関係について、普通はCODの方が高いのではないかと。総窒素(T-N)濃度の動向と合わせて、原因を調査して下さい。また、平成21年1～3月に大規模処分された有機汚泥は工場の地下に長年埋まっていたものと聞いている。(土中の微生物に分解されているため)BOD源としては考えにくいのではないかと。

→調査いたします。

- ・塩化物イオン濃度の推移をみると、浸出水原水で上昇しているのに対し、下流地下水(M2、M3)では一定あるいは下降している。これは、クリーンセンター滋賀の浸出水が地下に漏れていないことに対応していると考えられる。

(搬入実績報告について)

- ・月ごと、品目ごとの搬入実績の一覧表があれば、浸出水の濃度変化と対比ができるのではないかと。  
→次回から資料につけます。
- ・覆土について、土壤汚染対策法で規定される指定基準(含有量)を超える残土は覆土としては使用しないとのことだが、指定基準を超えるものと超えないものとの割合は？  
→溶出基準で受入の可否判断をしており、含有量を全て確認しているわけではありませんので正確な数字はわかりません。
- ・資料2、資料3にも今後コメントを追加してください。  
→わかりました。

(埋立状況報告について)

・搬入実績と埋立状況の相関を図で示せないか？

→色分けした図を作成するのはかなり難しいです。

・エクセルの一覧表程度のものではどうか？

→それなら可能です。

・非飛散性石綿含有廃棄物はそんなに搬入量が無いようですが、埋立している部分は空いているのですか？

→安定型廃棄物(廃プラ、ガラス陶磁器くず、がれき類)も使って、1つのメッシュ(10m×10m)を埋立していますので、メッシュ内でみれば石綿含有廃棄物は少量です。

・クリーンセンター滋賀の視察状況はどうか、次回から資料で添付してほしい。

→了解いたしました。



◎次回、環境監視委員会は平成22年7月頃の開催予定